



平成28年4月15日

各 位

上場会社名 サンコール株式会社
 代表者 代表取締役社長 山主 千尋
 (コード番号 5985)
 問合せ先責任者 執行役員 業務・管理部門長 杉村 和俊
 (TEL 075-881-5280)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月5日に公表致しました平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の通期業績予想を修正することとしましたのでお知らせ致します。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,000	2,400	2,000	1,400	44.14
今回修正予想(B)	36,730	2,110	1,520	1,050	33.10
増減額(B-A)	△270	△290	△480	△350	
増減率(%)	△0.7	△12.1	△24.0	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	35,816	2,557	3,352	2,143	67.58

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,100	1,400	2,100	1,530	48.23
今回修正予想(B)	25,130	1,220	1,820	1,400	44.13
増減額(B-A)	30	△180	△280	△130	
増減率(%)	0.1	△12.9	△13.3	△8.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	26,175	1,867	2,879	1,857	58.58

修正の理由

第4四半期での急激な円高や海外拠点の通貨安進行により外貨建て債権、債務の為替評価損が発生し、経常利益以下の下振れ要因となりました。

また、HDD用サスペンションの需要回復が遅れたことやメキシコ子会社において、計画を上回る速度で量産準備を進めたために費用が増加し、営業利益も下振れする見込みとなりました。

(注)上記に記載した予想数値は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上